

令和5年7月12日

《一般国道456号の整備促進に係る》

# 要 望 書



【犬吠森地内の車道・歩道拡幅の整備促進（紫波東学園付近）】

国道456号整備促進期成会  
会長 岩手県奥州市長 倉成 淳



## 決 議

東日本大震災以降、道路が災害時の救援、あるいは医療施設へのアクセスとして、住民の命に直結するものであるという認識が高まり、道路の果たすべき役割として「命を守る」ということを意識したところである。

岩手県内における被災地復興のための高規格道路が令和3年12月18日に全線開通したところであるが、その一方で近年の気候変動の影響により激甚化・頻発化している気象災害や大規模地震などの発生によって交通の分断が懸念される地域がまだ多く存在している。

災害に強い安全な地域づくりのためには、高規格道路はもとより、それを補完する一般道路の整備も同時に行うことが重要である。

国道456号は、北上川東部地域の救急医療施設へのアクセスや災害時における緊急輸送、岩手・宮城両県を結ぶ地域の交流と振興に大きな役割を果たしている重要な路線である。また、岩手県から「復興支援道路」として位置づけられている国道397号をはじめとする幹線道路をつなぐ重要な路線であり、その整備は極めて重要な課題である。

については、地方の道路整備の現状並びに果たすべき役割の重要性を認識し、地域住民の生活、経済活動を支える道路の計画的整備を図るべく、次の事項について強く要望する。

- 1 公共事業関係費の大幅な増額を図り、平成21年度以前の7～8兆円規模に回復させ、国土の安全・安心を守るため、「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進するとともに、対策期間完了後においても、昨今の地震・豪雨・豪雪などの災害の状況も踏まえた上で、国土強靱化に必要な予算、財源を通常予算とは別枠で確保して、継続的に取り組むこと。
- 2 道路整備に当たっては、費用対効果に偏重することなく、災害時における緊急輸送や救急病院へ確実な搬送の確保など「命を守る道路」として、地域の実情と多面的な効果を十分考慮した上で総合的に判断の上、必要な予算を確保すること。
- 3 地域経済の活性化を図るため「重要物流道路」に指定されたネットワークを中心に、機能強化や事業による重点整備支援、並びに修繕・冬期間の交通確保対策の充実を図ること。
- 4 国道456号沿線各市町の整備要望事項における未整備区間の早期事業化及び事業化区間の整備促進を図ること。

以上、決議する。

令和5年6月30日

国道456号整備促進期成会・令和5年度総会

## 国道 456 号の整備促進について

国道456号は、岩手県盛岡市を起点とし、岩手県央南部を經由して宮城県登米市に至る長大な路線であり、平成3年度に国道昇格以来、整備促進が図られておりますことに厚く御礼申し上げます。

本路線の沿線地域においては、北上中部地方拠点都市指定、北上川流域テクノポリス計画等の各種開発計画が策定され、既に自動車関連産業や半導体産業など一定の企業集積が進み、産業の基盤が確立されております。釜石港及び大船渡港など太平洋側と繋ぐ江刺田瀬インターへのアクセス増など、物流の更なる推進に資する路線として重要性が高まると同時に、沿線住民の安全安心な通行を確保するための整備も必要となっております。このことについては、令和5年1月19日に設立した「北上金ケ崎パシフィックルート整備促進期成同盟会」においても要望事項となっております。

平成23年の東日本大震災の際には、北上川東部地域を縦断する国道456号に内陸部と三陸地区へアクセスする救援ルートが集まり、国道4号への補完輸送路として重要な役割を果たし「命を守る道路」として、改めて強く認識したところであります。

つきましては、北上川東部地域の産業経済の発展、地域開発の推進、円滑な物流・人的交流の促進を図るとともに、安全な交通確保のため、下記の整備要望事項について特段の御高配を賜りたく要望いたします。

### 記

#### 【岩手県】

##### 〔盛岡市〕

- ・てしろもり手代森地内の両側歩道設置及び道路拡幅改良の整備

##### 〔紫波町〕

- ・いぬほえもり犬吠森地内の車道及び歩道拡幅とひこべ彦部地内の歩道設置及び歩道拡幅の整備促進

##### 〔花巻市〕

- ・とうわちようおちあい東和町落合地内の歩道整備

##### 〔北上市〕

- ・くちないちょう口内町しんまちの新町及びあらまち荒町地内の交通安全施設（歩道）等の整備

〔奥州市〕

- ・江刺<sup>えさし</sup>広瀬<sup>ひろせ</sup>地内の線形改良及び歩道整備
- ・江刺<sup>えさし</sup>広瀬<sup>ひろせ</sup>川原<sup>かわはら</sup>から山影<sup>やまかげ</sup>区間の歩道整備
- ・江刺<sup>えさし</sup>岩谷<sup>いわや</sup>堂下<sup>どうしも</sup>苗代<sup>なわしろ</sup>沢<sup>さわ</sup>から田原<sup>たわら</sup>御免<sup>ごめん</sup>区間の歩道整備
- ・江刺<sup>えさし</sup>田原<sup>たわら</sup>横懸<sup>よこがけ</sup>から大平<sup>おおだいら</sup>及び同大平<sup>おおだいら</sup>から根木<sup>ねっこま</sup>町間の線形改良及び歩道整備

〔一関市〕

- ・猿沢<sup>さるさわ</sup>市街地（商店・家屋が連担する 250m 区間）の拡幅改良及び歩道設置
- ・摺沢<sup>すりさわ</sup>市街地（四ツ角<sup>よっかど</sup>交差点）の右折レーンの設置
- ・藤沢<sup>ふじさわ</sup>バイパスの早期実現
- ・宮城県境付近のトンネル化の早期実現

【宮城県】

〔登米市〕

- ・岩手県境付近のトンネル化の早期実現
- ・東和町<sup>とうわちやう</sup>米川<sup>よねがわ</sup>地内歩道未整備区間の整備促進



【トンネル化が望まれる岩手・宮城県境】

**盛岡市** ①




手代森地内の両側歩道設置及び道路拡幅改良の整備

**紫波町** ②



犬吠森地内の車道及び歩道拡幅と彦部地内の歩道設置及び歩道拡幅の整備促進

**花巻市** ③



東和町落合地内の歩道整備

**北上市** ④



口内町の新町及び荒町地内の交通安全施設(歩道)等の整備

**奥州市** ⑤



江刺広瀬地内の線形改良及び歩道整備



**奥州市** ⑥



江刺広瀬川原から山影区間の歩道整備

**奥州市** ⑦



江刺岩谷堂下苗代沢から田原御免区間の歩道整備

**奥州市** ⑧



江刺田原横懸から大平及び大平から根木町間の線形改良及び歩道整備

**一関市** ⑨



猿沢市街地(商店・家屋が連担する250m区間)の拡幅改良及び歩道設置

**一関市** ⑩



猿沢市街地(四ツ角交差点)の右折レーンの設置

**一関市** ⑪



藤沢バイパスの早期実現

**一関市 登米市** ⑫



岩手・宮城県境付近のトンネル化の早期実現

**登米市** ⑬



東和町米川地内歩道未整備区間の整備促進

**国道456号  
要望箇所**

# 国道456号整備促進期成会 役員・会員名簿

(令和5年7月12日現在)

会 長	岩手県	奥州市長	倉 成 淳
副会長	岩手県	花巻市長	上 田 東 一
副会長	岩手県	北上市長	八重樫 浩 文
副会長	宮城県	登米市長	熊 谷 盛 廣
相談役	岩手県	盛岡市長	谷 藤 裕 明
監 事	岩手県	一関市長	佐 藤 善 仁
監 事	岩手県	紫波町長	熊 谷 泉
会 員	岩手県	盛岡市議会議長	竹 田 浩 久
会 員	岩手県	紫波町議会議長	武 田 平 八
会 員	岩手県	花巻市議会議長	藤 原 伸
会 員	岩手県	北上市議会議長	八重樫 七 郎
会 員	岩手県	奥州市議会議長	菅 原 由 和
会 員	岩手県	一関市議会議長	勝 浦 伸 行
会 員	宮城県	登米市議会議長	關 孝